



节水キャラクター
节水ちゃん

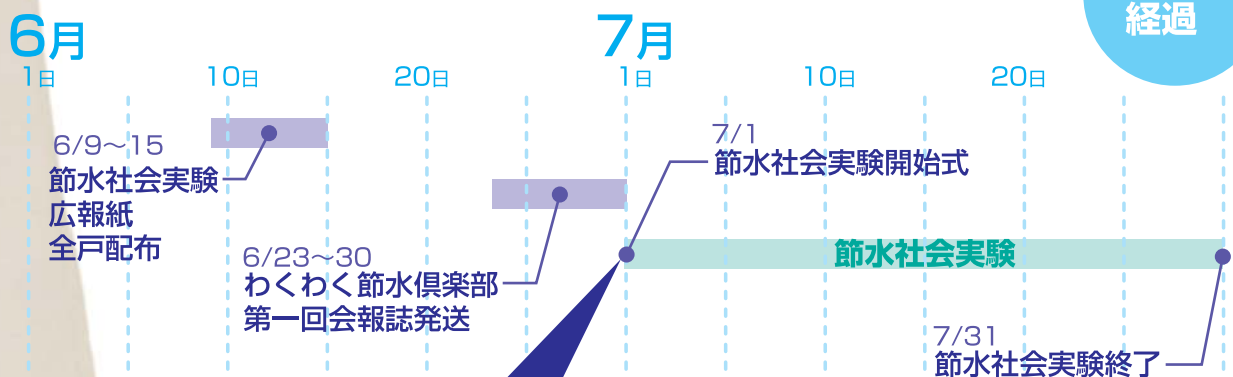
节水社会実験へのご参加 ありがとうございました！

昨年度は、目標値に対し期間平均値で約 2.3%削減という結果でしたが、

今年度は**約3.1%の削減**へと伸びが見られました。

期 間	平成18年7月1日～31日
テ ー マ	私たち市民はどこまで节水できるか
キャッチフレーズ	その水もったいなかですよ
目 標 値	市民一人一日当たり生活用水使用量230リットル (平成14年度年平均値254リットルから10%削減)
参 加 者	熊本市民

活動の
経過



7月1日 节水社会実験開始式

びぶれす広場で行われた開始式のイベントの様子

7月1日、熊本市上通のびぶれす広場で開催された開始式では、幸山政史熊本市長が「地下水を守り节水することは、未来への責任」と节水を呼び掛けたほか、女子小中学生ロックバンド「R(るーと)57」による节水をテーマにしたライブや肥後にわかなどがおこなわれました。



节水社会実験開始宣言
节水推進パートナーシップ会議 古賀清美委員



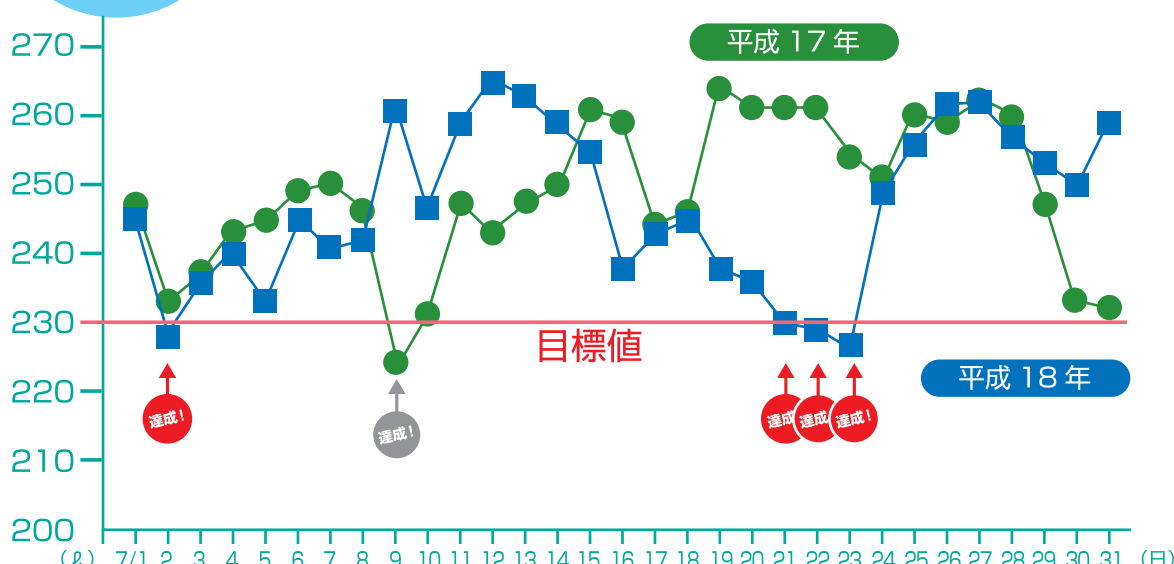
4人家族が1日で使用する水の量を、
ペットボトルで展示



节水ソングを歌う「R(るーと)57」のライブも

节水社会実験 の結果

节水社会実験中の結果の推移



□平成18年度結果□

今年度の节水社会実験は目標値(10%削減)に対し、約3.1%の削減という結果でしたが、実験終了後の8月に入っても約 5.1%の削減へとさらに伸びが見られました。

また、昨年度10%削減に達成した日は、1日でしたが、今年度は、7月2日(日)、21日(金)、22日(土)、23日(日)の4日が目標達成となりました。

わくわく节水倶楽部の加入者も昨年度から1万人以上増加(30団体、28事業所、1行政機関、216個人増加)しており、市民の皆様の节水行動が着実に広がりをを見せています。

なお、期間中の結果の推移については、左記をご参照ください。